

◎北村彰浩総務部長

自衛隊OB職員の危機管理官採用についての御質問にお答えします。

自衛隊OBの採用につきましては、他の自治体の事例を見ますと、防災計画・訓練等の施策の改善や自衛隊との連携協力、及び災害発生時の対応能力の向上などを主な目的としており、本市におきましても、防災に関する豊富な経験と知識を有する退職自衛官の採用は、防災及び危機管理対策に加え、市民への的確な情報伝達や国・県、関係機関との連携強化などにその効果を期待することができます。

以上のことから、退職自衛官の採用につきましては、今後、職務内容や効果、課題等を整理し、その上で任用の方法、時期などの検討をしてみたいと考えております。

以上です。